

1. 件名（情報）・題名 市役所本庁舎旧館及び新館を建て替える方針を決定しました
2. 内容（目的・日時・場所・特徴など） 1) 市庁舎整備の方針について 耐震性の不足や設備の老朽化、施設の狭あい化など様々な課題を抱える市庁舎旧館及び新館を建て替えるとともに、分散している上下水道局庁舎と教育委員会庁舎の機能を本庁舎敷地に集約する方針を決定しました。 2) 今年度の取り組みについて 今年度は、新庁舎の規模や機能について検討を行い、市庁舎整備基本計画を策定します。計画策定に当たっては、有識者、各種団体の代表者、公募市民を委員とする市庁舎整備基本計画検討委員会を設置し、市庁舎に必要な機能や設備などについて、委員の皆さんのご意見をいただきながら会議を進めるほか、庁内においても体制を整備し、検討を進めます。 3) 市庁舎整備基本計画検討委員会の市民委員の公募について 市庁舎整備に関心がある市内在住、在勤又は在学の成人の人で、委員として会議に出席できる人を公募します。募集人数は4人。任期は、市庁舎整備基本計画策定委員会の提言書の提出まで。（今年度末までの予定） 公募についての詳細は、6月15日号の広報やちよ及び市のホームページに掲載予定です。 4) 市庁舎整備に関する市民説明会の開催について 6月30日（土）午後2時から市民会館第3会議室において、市庁舎整備に関する市民説明会を開催します。申し込み不要、先着100人。 当日は、市庁舎整備の方針やこれまでの検討経緯などについてご説明します。
3. 過去・現在及び今後の展開 今年度中に市庁舎整備基本計画の策定を進め、2019年度は基本設計策定、2020年度及び2021年度に実施設計策定、2022年度及び2023年度に新庁舎建設工事、2024年度新庁舎開庁を目標に事業を進めます。
4. 添付資料（要綱・名簿・写真等） 資料「市役所本庁舎旧館及び新館を建て替える方針を決定しました」
5. 主催・共催者名 八千代市
6. 問い合わせ先（住所・電話・担当課等） 電話 TEL047-483-1151（内線 2361） 八千代市役所 総務企画部 庁舎総合整備課

市役所本庁舎旧館及び新館を建て替える方針を決定しました

これまで、市では耐震性能が不足している市役所本庁舎旧館及び新館の耐震化への整備手法を検討してまいりましたが、「防災拠点として業務継続性の確保の必要性があること」、「既存庁舎の改修では狭あい化等による利便性の低下等の課題への抜本的な対策が困難であること」、「民間資金等を活用した事業手法導入の可能性があること」の3点の理由から、本庁舎旧館及び新館を建て替えるとともに、同じく耐震性が不足している上下水道局庁舎と、分散して配置されているため利便性に課題がある教育委員会庁舎の機能を現庁舎敷地に集約する方針を決定いたしました。

■ 検討経緯について

過去の検討では、庁舎の耐震化に当たって、本庁舎旧館及び新館を耐震改修するとともに、老朽化した設備の更新を含む大規模改修を行うとする方針が出されておりましたが、平成28年4月に発生した熊本地震では、震度7の地震に複数回見舞われたことにより、耐震補強を実施した庁舎でも被災し、行政機能の維持に支障を来す事例が発生したことを契機に、改めて耐震化整備について検討を行ってまいりました。

昨年度、建築、都市計画、民間資金等の活用及び法律の各分野の有識者5人を委員とした庁舎整備手法等専門会議からの意見をもとに、「新築」と本庁舎旧館及び新館の「改修」を組み合わせた整備計画案4案を立案し、それぞれの課題等を整理いたしました。

各案の概算事業費や現庁舎が抱える課題への対応方法等を比較し、整備方針の検討を行った結果、以下の3点の理由から、本庁舎旧館及び新館を建て替える必要があるとの結論に達しました。

- (1) 市庁舎には防災拠点として、災害発生時における業務継続性の確保が求められることから、既存庁舎の改修よりさらに高い安全性が確保できる建替えによる整備が必要であること
- (2) 既存庁舎の改修では市庁舎の分散や執務スペースの狭あい化等による利便性の低下等の課題、設備や構造体の老朽化への抜本的な対応が図れないこと
- (3) 事業費削減のためには民間資金等を活用した事業手法の検討が必要だが、既存庁舎の改修工事を多く含む整備計画では、民間事業者にとって不確定要素が

多く、事前に費用やリスクを明確化することが難しいとされていることから、
建替えによる整備が望ましいこと

■ 今年度の取り組み

今年度は、庁舎の整備手法等について検討を進め、市庁舎整備基本計画を策定いたします。計画策定に当たっては、有識者や各種公的団体の代表者及び公募した市民を委員とする市庁舎整備基本計画検討委員会を設置し、委員の皆様のご意見をいただきながら会議を進めるほか、庁内においても体制を整備し、新庁舎に必要とされる機能等に関する検討を進めてまいります。